

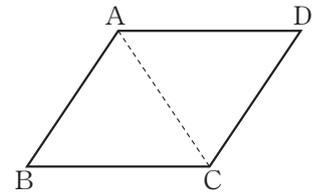
23 平行四辺形

基本事項

- ① 2組の対辺がそれぞれ平行な四角形を**平行四辺形**という。
平行四辺形ABCDを $\square ABCD$ と書くことがある。
- ② 四角形の向かい合う辺を**対辺**、向かい合う角を**対角**という。

例題 1 平行四辺形の性質

平行四辺形の性質「平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい」ことを右の図の $\square ABCD$ で証明しなさい。



解法

仮定 $AB \parallel DC$, $AD \parallel BC$ から, $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ を証明して結論 $AB = DC$, $AD = BC$ を導く。

証明

対角線 AC をひく。 $\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ において、
共通な辺だから, $AC = CA$ ……①

平行線の錯角は等しいので、

$AB \parallel DC$ より, $\angle BAC = \angle DCA$ ……②

$AD \parallel BC$ より, $\angle BCA = \angle DAC$ ……③

①, ②, ③から, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$

合同な図形では対応する辺はそれぞれ等しいので, $AB = CD$, $BC = DA$ すなわち, $AB = DC$, $AD = BC$ したがって, 平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい。

POINT

平行四辺形の性質

- ① 2組の対辺はそれぞれ等しい。
- ② 2組の対角はそれぞれ等しい。
- ③ 対角線はそれぞれの中点で交わる。

確認問題

□1 平行四辺形の性質「平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しい」ことを $\square ABCD$ について証明しなさい。

回2 $\square ABCD$ で, 対角線 AC と BD の交点を O とするとき, $OA = OC$, $OB = OD$ であることを, 次のように証明する。□をうめて証明を完成しなさい。

[証明]

$\triangle ABO$ と $\triangle CDO$ において,

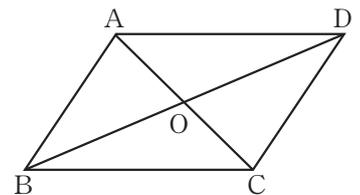
平行四辺形の対辺は等しいから, $AB = \square(1)$ ……①

$AB \parallel DC$ より, 平行線の錯角は等しいので,

$\angle ABO = \square(2)$ ……②, $\angle BAO = \square(3)$ ……③

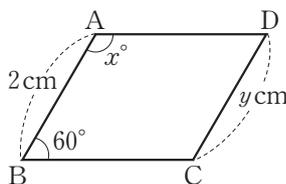
①, ②, ③から, □(4) がそれぞれ等しいので, $\triangle ABO \equiv \triangle CDO$

合同な図形では対応する辺はそれぞれ等しいので, $OA = OC$, $OB = OD$

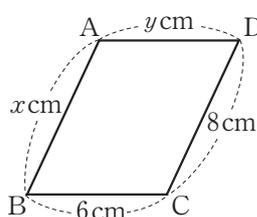


3 次の図で, 四角形 $ABCD$ は平行四辺形である。 x , y の値を求めなさい。

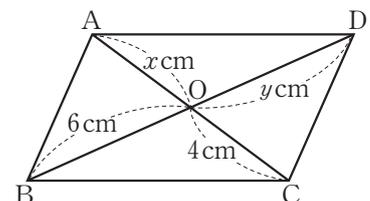
回(1)



回(2)

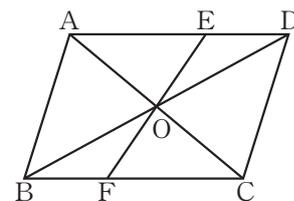


回(3)



例題 2 平行四辺形の性質の利用

右の図の□ABCDの対角線の交点Oを通る直線が、辺AD、BCと交わる点をそれぞれE、Fとすると、 $AE=CF$ であることを証明しなさい。



解法 長さが等しいことを証明する場合には、三角形の合同を利用することが多い。
この場合には、平行四辺形の性質により、 $\triangle AOE \cong \triangle COF$ を証明する。

証明 $\triangle AOE$ と $\triangle COF$ において、

平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるから、 $AO=CO$ ……①

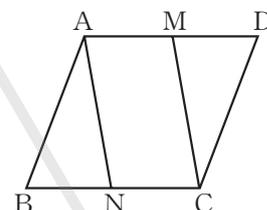
$AD \parallel BC$ より、平行線の錯角は等しいので、 $\angle OAE = \angle OCF$ ……②

また、対頂角は等しいから、 $\angle AOE = \angle COF$ ……③

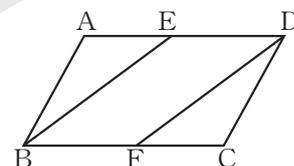
①、②、③から、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle AOE \cong \triangle COF$
合同な図形では対応する辺の長さは等しいので、 $AE=CF$

確認問題

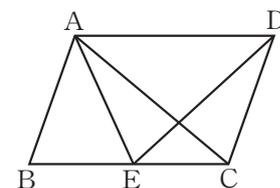
回4 □ABCDの辺AD、BCの中点をそれぞれM、Nとすると、 $AN=CM$ であることを証明しなさい。



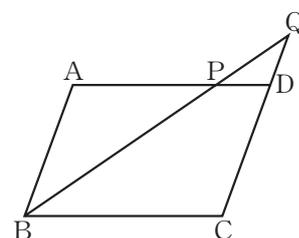
回5 □ABCDにおいて、 $\angle B$ 、 $\angle D$ の二等分線と辺AD、BCとの交点をそれぞれE、Fとする。このとき、 $AE=CF$ であることを証明しなさい。



回6 □ABCDにおいて、辺BC上に $AB=BE$ となる点Eをとる。このとき、 $AC=ED$ であることを証明しなさい。



回7 □ABCDにおいて、 $\angle B$ の二等分線が辺ADと交わる点をP、辺CDの延長と交わる点をQとすると、 $DP=DQ$ であることを証明しなさい。



例題 3 平行四辺形になるための条件

平行四辺形になる条件「2組の対辺がそれぞれ等しい四角形は平行四辺形である」を、四角形ABCDで、 $AB=DC$, $AD=BC$ として証明しなさい。

解法 仮定 $AB=DC$, $AD=BC$ から、結論 $AB\parallel DC$, $AD\parallel BC$ を導く。

証明 対角線ACをひく。

$\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ において、

共通な辺だから、 $AC=CA$ ……①

仮定から、 $AB=CD$ ……②, $BC=DA$ ……③

①, ②, ③から、3組の辺がそれぞれ等しいので、

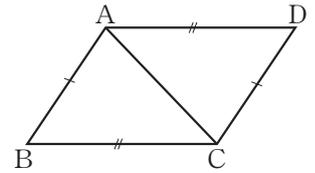
$\triangle ABC\equiv\triangle CDA$

対応する角は等しいので、 $\angle BAC=\angle DCA$

錯角が等しいので、 $AB\parallel DC$

同様にして、 $\angle ACB=\angle CAD$ より、 $AD\parallel BC$

よって、2組の対辺がそれぞれ平行なので、四角形ABCDは平行四辺形である。



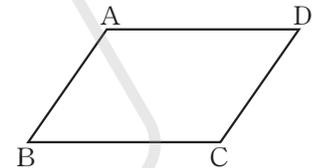
POINT

平行四辺形になるための条件

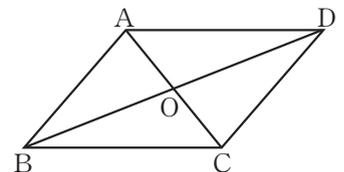
- ① 2組の対辺がそれぞれ平行である。(定義)
- ② 2組の対辺がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の対角がそれぞれ等しい。
- ④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- ⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

確認問題

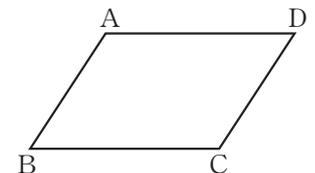
回8 「2組の対角がそれぞれ等しい四角形は平行四辺形である」ことを、右の図の四角形ABCDで、 $\angle A=\angle C$, $\angle B=\angle D$ として証明しなさい。



回9 「対角線がそれぞれの中点で交わる四角形は平行四辺形である」ことを、右の図の四角形ABCDで、 $AO=CO$, $BO=DO$ として証明しなさい。

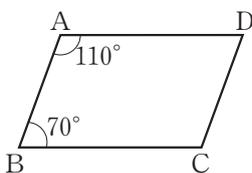


回10 「1組の対辺が平行でその長さが等しい四角形は平行四辺形である」ことを、右の図の四角形ABCDで、 $AD\parallel BC$, $AD=BC$ として証明しなさい。

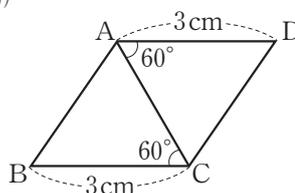


II 次の四角形はそれぞれ平行四辺形といえますか。平行四辺形といえるものは、その条件も答えなさい。

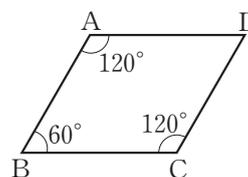
□(1)



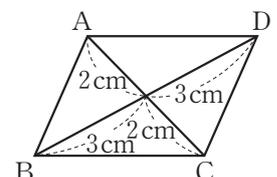
□(2)



□(3)

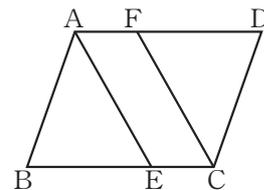


□(4)



例題 4 平行四辺形になることの証明

右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 BC 、 AD 上に、 $BE=DF$ となるようにそれぞれ点 E 、 F をとる。このとき、四角形 $AECF$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



解法 平行四辺形になる条件のどれかを示す。

ここでは、「1組の対辺が平行でその長さが等しい」ことを使う。

証明 $AD \parallel BC$ から、 $AF \parallel EC$ ……①

平行四辺形の対辺は等しいから、 $AD=BC$ 、

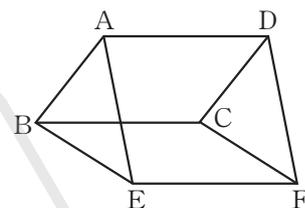
仮定より、 $DF=BE$ だから、 $AD-DF=BC-BE$ すなわち、 $AF=EC$ ……②

①、②から、1組の対辺が平行でその長さが等しいので、四角形 $AECF$ は平行四辺形である。

確認問題

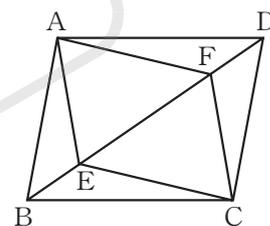
回12 右の図の四角形 $ABCD$ 、四角形 $BEFC$ は辺 BC を共有する平行四辺形である。

このとき、四角形 $AEFD$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

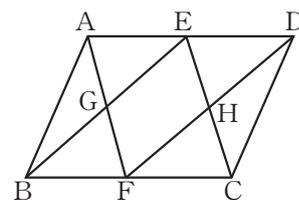


回13 右の図のように、 $\square ABCD$ の対角線 BD 上に、 $\angle BAE = \angle DCF$ となるように点 E 、

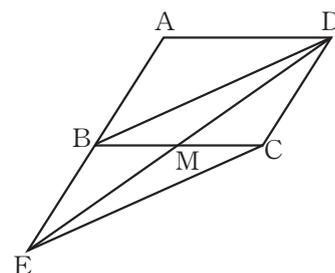
F をとる。このとき、四角形 $AECF$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



回14 右の図の $\square ABCD$ で、辺 AD 、 BC の中点を E 、 F 、 AF と BE との交点を G 、 CE と DF との交点を H とすると、四角形 $GFHE$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



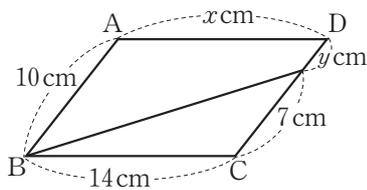
回15 右の図で、四角形 $ABCD$ は平行四辺形であり、 M は辺 BC の中点である。 AB の延長と、 DM の延長との交点を E とすると、四角形 $BECD$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



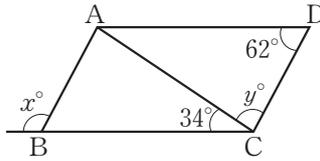
演習問題 A

1 【平行四辺形の性質】 次の図で、四角形ABCDは平行四辺形である。 x 、 y の値を求めなさい。

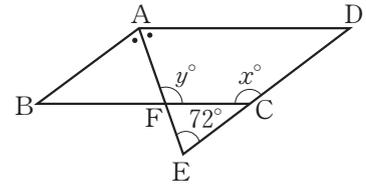
回(1)



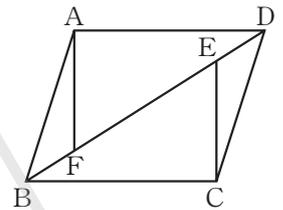
回(2)



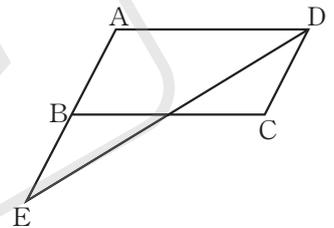
回(3)



回2 【平行四辺形の性質の利用】 右の図のように、 $\square ABCD$ の対角線BD上に、 $BF=DE$ となるように、2点E、Fをとる。このとき、 $CE \parallel AF$ となることを証明しなさい。



回3 【平行四辺形の性質の利用】 右の図の $\square ABCD$ において、 $AD=2AB$ とする。辺ABの延長上に、 $AB=BE$ となる点Eをとり、EとDを結ぶ。このとき、DEは $\angle ADC$ の二等分線になることを証明しなさい。



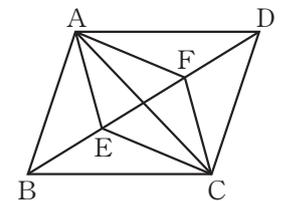
4 【平行四辺形になるための条件】 四角形ABCDが平行四辺形になるためには、次の(1)~(3)の場合、示してある条件のほかにもどのような条件がもう1つ必要か。すべての場合について、式で答えなさい。

回(1) $AD \parallel BC$

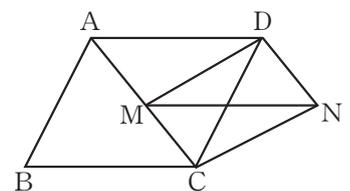
回(2) $AB = DC$

回(3) $\angle A = \angle C$

回5 【平行四辺形になることの証明】 右の図の $\square ABCD$ において、対角線BD上に、 $BE=DF$ となる点E、Fをとる。このとき、四角形AECFは平行四辺形であることを証明しなさい。

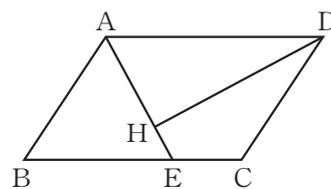


回6 【平行四辺形になることの証明】 右の図の $\square ABCD$ において、対角線ACの中点をMとし、Mを通りADに平行な直線と、Dを通りACに平行な直線との交点をNとする。このとき、四角形MCNDは平行四辺形であることを証明しなさい。

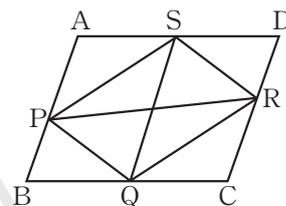


演習問題 B

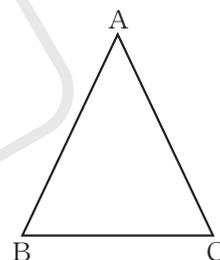
- 回1 右の図のように、 $\square ABCD$ の $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を E とする。頂点 D から AE にひいた垂線と AE との交点を H とすると、 DH は $\angle D$ を2等分することを証明しなさい。



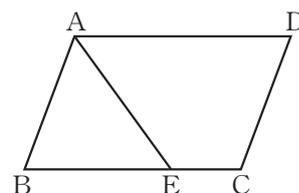
- 回2 右の図のように、 $\square ABCD$ で、 AB, BC, CD, DA 上にそれぞれ、点 P, Q, R, S を $AP=CR, BQ=DS$ となるようにとった。 PR, SQ はそれぞれの中点で交わることを証明しなさい。



- 回3 右の図は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。いま、底辺 BC 上に点 P をとり、 P を通って AB に平行な直線をひき、 AC との交点を Q とする。次に P を通り AC に平行な直線をひき、 AB との交点を R とする。このとき、 $PQ+PR=AB$ となる。このことを、下線部分にしたがって図をかき、証明しなさい。



- 回4 $AB < AD$ である $\square ABCD$ において、 $\angle BAD$ の二等分線と辺 BC との交点を E とする。このとき、 $EC+CD=AD$ となることを証明しなさい。



- 回5 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 BC, CD をそれぞれ1辺とする正三角形 BEC 、正三角形 CFD をつくり、3点 A, E, F をそれぞれ直線で結ぶ。 $\triangle AEF$ は正三角形であることを証明しなさい。

